

# とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト

農村が持つ多面的機能の維持・発揮を図る地域の共同活動の促進と、農村の魅力を県民にPRすることを目的に、県農地水多面的機能保全推進協議会主催で「とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト」が行われ、益子町から7作品が表彰されました。今月号では写真コンテストの3作品を紹介します。



▼ **最優秀賞**  
わが郷を美しくの部  
うつくしい北益子を創る会  
ひまわりと一緒に笑顔で



▼ **優秀賞**  
わが郷を美しくの部  
小泉・本沼環境保全会  
ため池の芝焼き

田んぼまわりの生きもの調査の部  
**審査員特別賞**  
西明寺環境保全会  
▼知らず知らずの連携



**確定申告はお済みですか？**

令和6年分の「所得税」確定申告について、申告期限(3月17日)が近くなりますと、町の申告会場は混み合うことが予想されます。余裕を持って期限までの申告をお願いします。

**町の人口** 2月1日現在

|     |                |
|-----|----------------|
| 男   | 10,219人 (△4人)  |
| 女   | 10,403人 (△17人) |
| 計   | 20,622人 (△21人) |
| 世帯数 | 7,976戸 (9戸)    |

( ) の数は前月との比較を表します。

**益子町ふるさとづくり基金**

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 1月累計 | 2,260件 / 50,928,559円  |
| 年度累計 | 5,094件 / 118,536,400円 |

**QWS 通信**

町では、地域課題解決に向けた新たな取り組みをすすめるため、SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)を益子町未来共創拠点とした活用を進めています。

今月号では、令和6年9月に行われたイベントについて紹介します。

**9月のイベント**  
栃木県4市町の東京事務所長連携  
「こことちNight」イベント

栃木県4市町の  
東京事務所長連携  
「こことちNight」  
イベントレポート

栃木県では、宇都宮市、栃木市、益子町、壬生町が東京にサテライトオフィスや活動拠点を設置し、その4市町で「プロモーション」「産業振興」「関係人口創出」において連携をさらに強めていくことになりました。その活動を栃木県自治体間共創連携「こことち」と称して、第2回イベントの「こことちNight～栃木県4市町東京所長と話そう～」をSHIBUYA QWSで開催しました。

Facebook

note

詳細は左の二次元コードよりご覧ください。